

自分で考えるちょっと違った法学入門(第4版)

道垣内正人

2019年3月発売/192頁/本体2000円+税
四六判/並製



編集
担当者
から

本書は「法学教室」の連載から誕生しました。そのときから30年近く経ったいまでも皆さんに紹介できることを嬉しく思います。

本書は、タイトル通り、「自分で考える」ことを大切にしています。入門書ですから、初學者でも考えられるような問題を用意しており、読者にその解決方法を考えてもらうというつくりになっています。きょうだい3人で公平にケーキを分ける方法、マンションのエレベータの修理費を1階から10階の住人で公平に分担する方法、など、考えてみると実は奥が深い問題ばかりです。自分で考えた後に読む解説はさらに考えるための手がかりを教えてください。条文や判例はどうなっているか、ということだけでなく、著者がどう考えるかも書かれており、ここがまた本書の魅力となっていると思います。ちなみに第3版は有斐閣140周年記念フェアのときの「著者が薦める有斐閣の本」に選んでいただきました。

自分で考えてみることの面白さを存分に味わってみてください。(F)

Index



第4版から横組みになりました。考えてみたくなる問題が10問。

- 問題1 ケーキの分け方
- 問題2 マンションのエレベータの修理
- 問題3 爆発装置付き金庫の偽物
- 問題4 イタリアからの子供の連れ去り
- 問題5 好意同乗者に対する損害賠償責任についての法律を作る
- 問題6 シャガールの絵の行方
- 問題7 契約書を作ってみる
- 問題8 判例を信じていたのに……
- 問題9 大家の言い分
- 問題10 懲らしめとしての損害賠償

※小社ウェブサイトの本書のページも是非ご覧ください。

